

授業科目 基礎作業学実習Ⅰ

【担当教員名】 榎本郁子	対象学年	1	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要及び学習目標】

概要：作業療法の治療手段として用いられる作業種目数種類を取り上げ、具体的な手順・工程を実習する。それらの経験を通して、「作業」の意味、人への影響や反応、価値、効果などについて討議する。

学習目標：作業の工程、材料、道具の使い方、作業活動の特徴を学ぶ。（物理的・人的・環境条件なども含めて）

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	オリエンテーション 紙工芸	作業の種類、レポート等の説明 実技 授業の際に説明	講義 実習、グループ、討議
2	糸を使う作業活動		"
3	モザイク工芸	※ 先の作業活動をグループ分けで実習するため、グループによって作業活動の順序は異なる。	"
4	絵画（美術）	※ 活動内容を変更する場合がある。	"
5	金工芸		"
6	藤細工		"
7	草細工		"

【評価方法】

レポート、作品提出、出席日数

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
参考書	「図画工作・美術用具用法辞典」 参考書は授業時に紹介する プリント配布予定		日本文教出版	